

イヌの種々関節障害に対する SDR-P001の作用

小松 靖弘 DVM. PhD

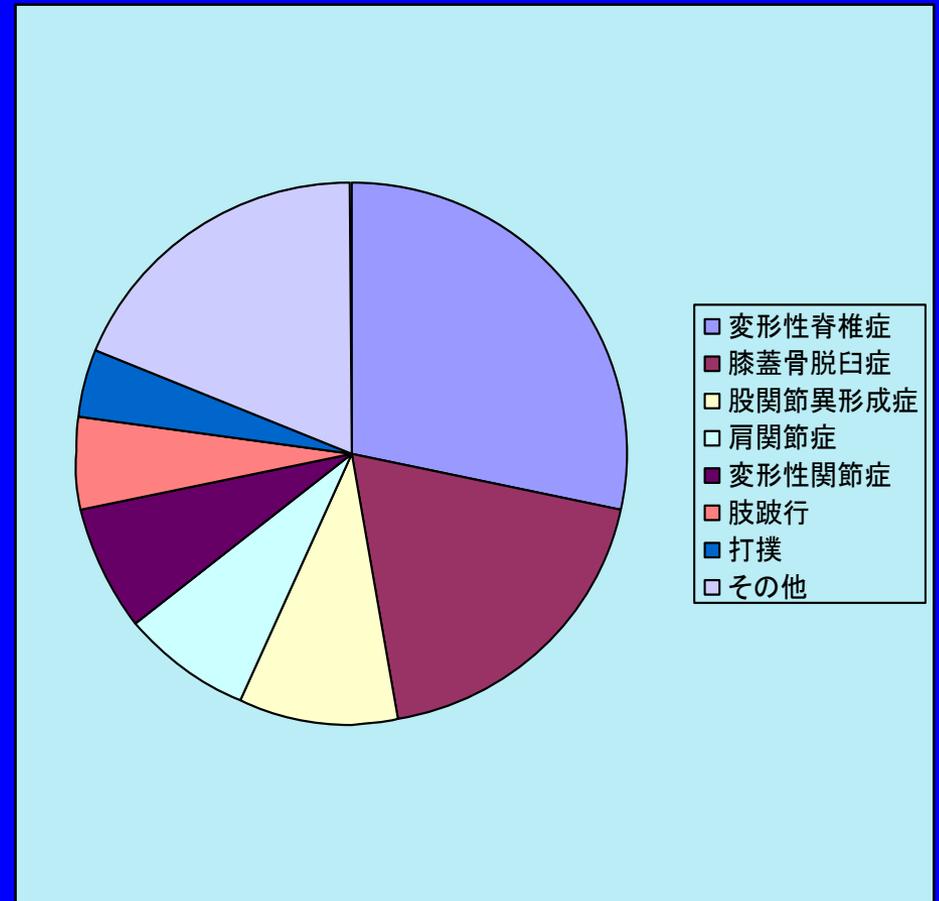
有限会社 サン自然薬研究所

安川 明男 DVM、PhD

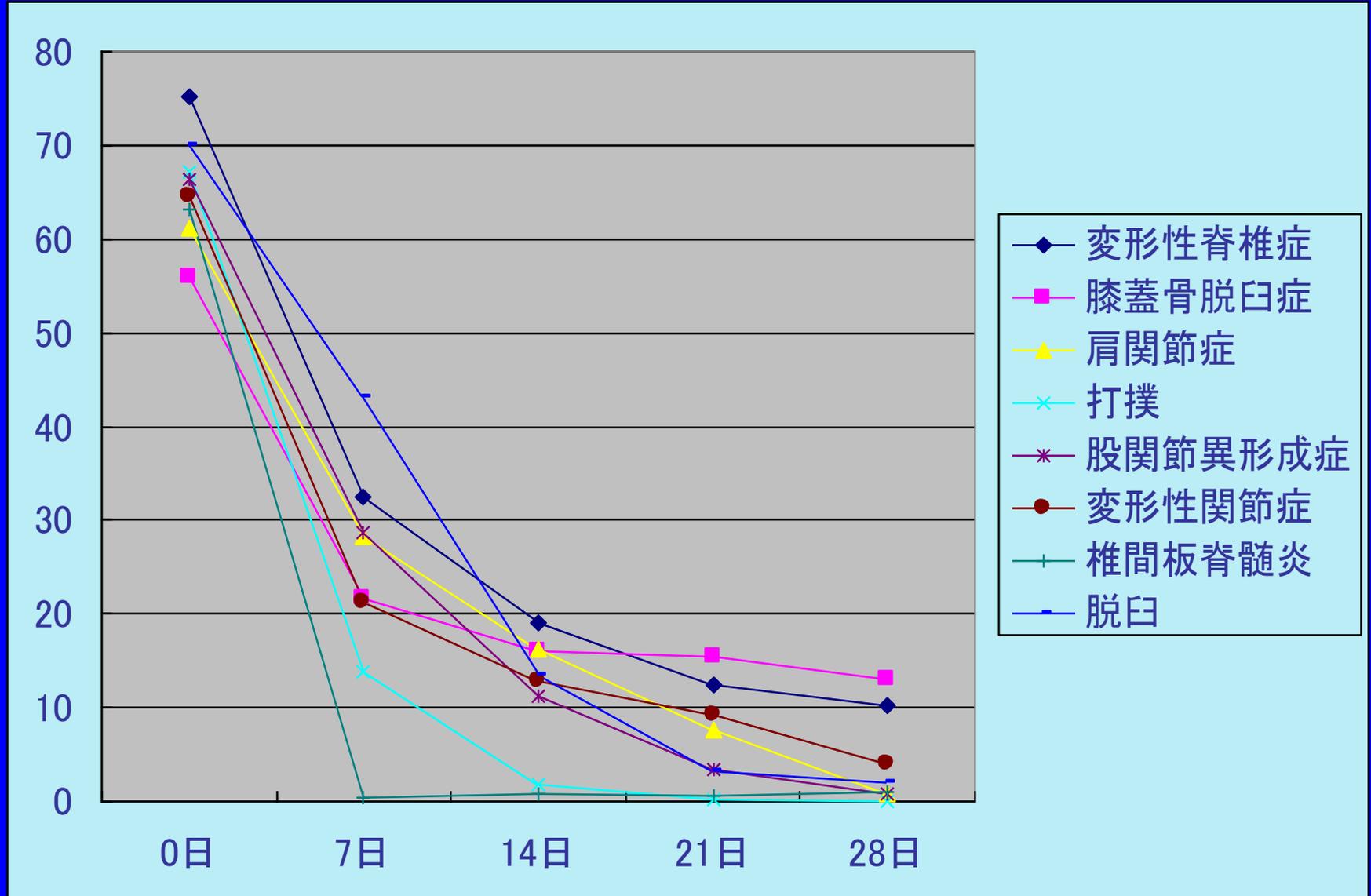
西荻動物病院

対象疾患と症例数

疾病名	症例数
変形性脊椎症	13
膝蓋骨脱臼症	5
股関節異形成症	5
肩関節症	4
変形性関節症	4
肢跛行	2
打撲	2
その他	18
計	53

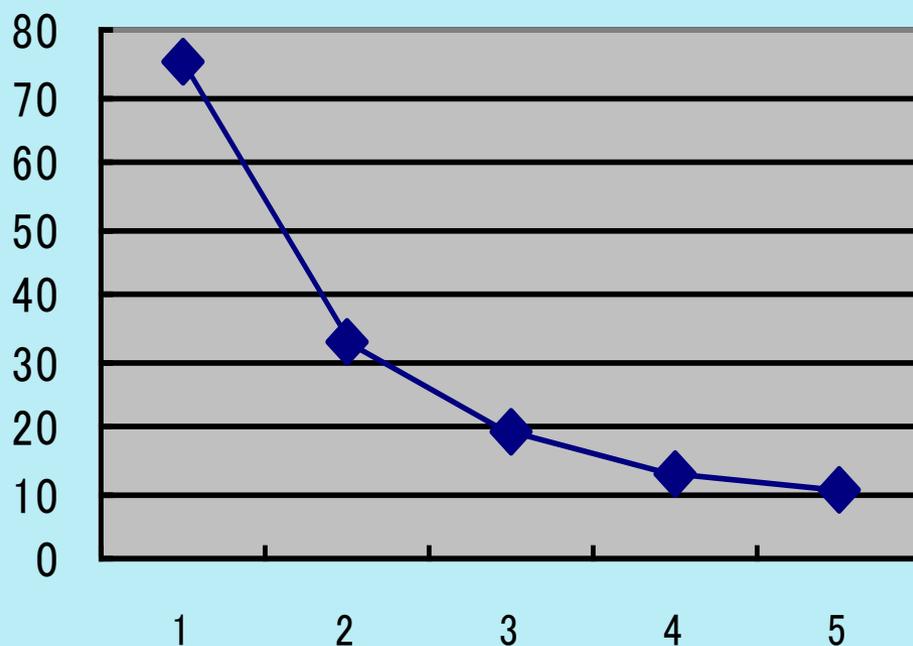


各関節疾患に対するSRD-P001の疼痛緩和効果



変形性脊椎症に対する効果

変形性脊椎症 (平均値)

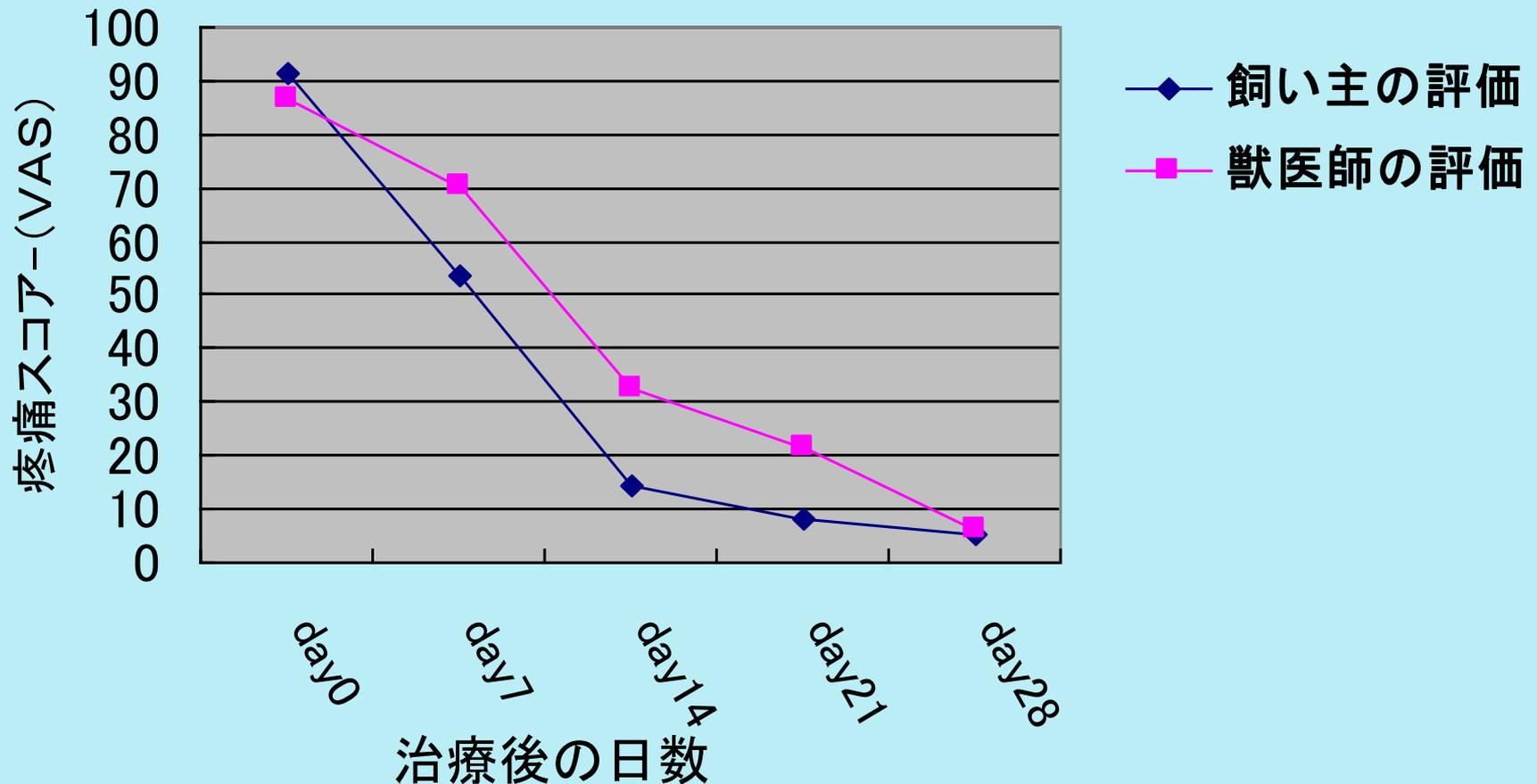


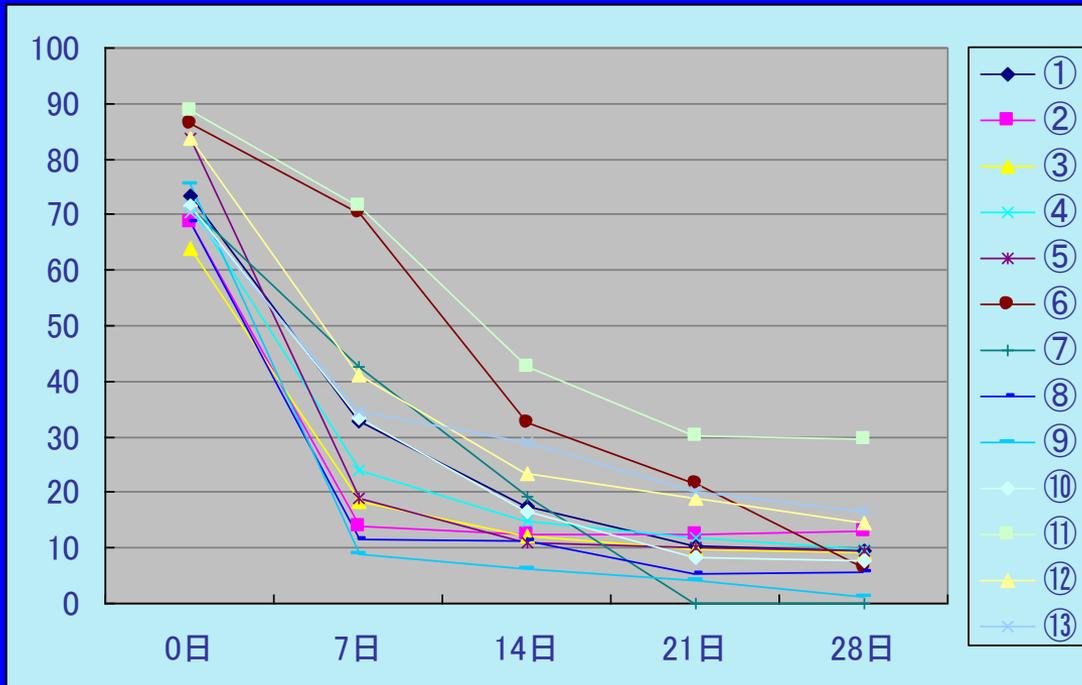
—◆— 変形性脊椎症 平均値

変形性脊椎症の疼痛改善

獣医師と飼い主さんの評価

変形性脊椎症疼痛改善

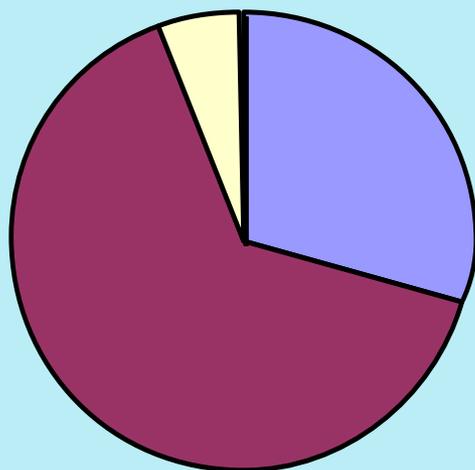




変形性脊椎症
 に対する
 SRD-P001の
 担当獣医師、
 飼い主さん
 による評価

変形性脊椎症に於ける有効性

変形性脊椎症



■ 著明改善

■ 改善

■ やや改善

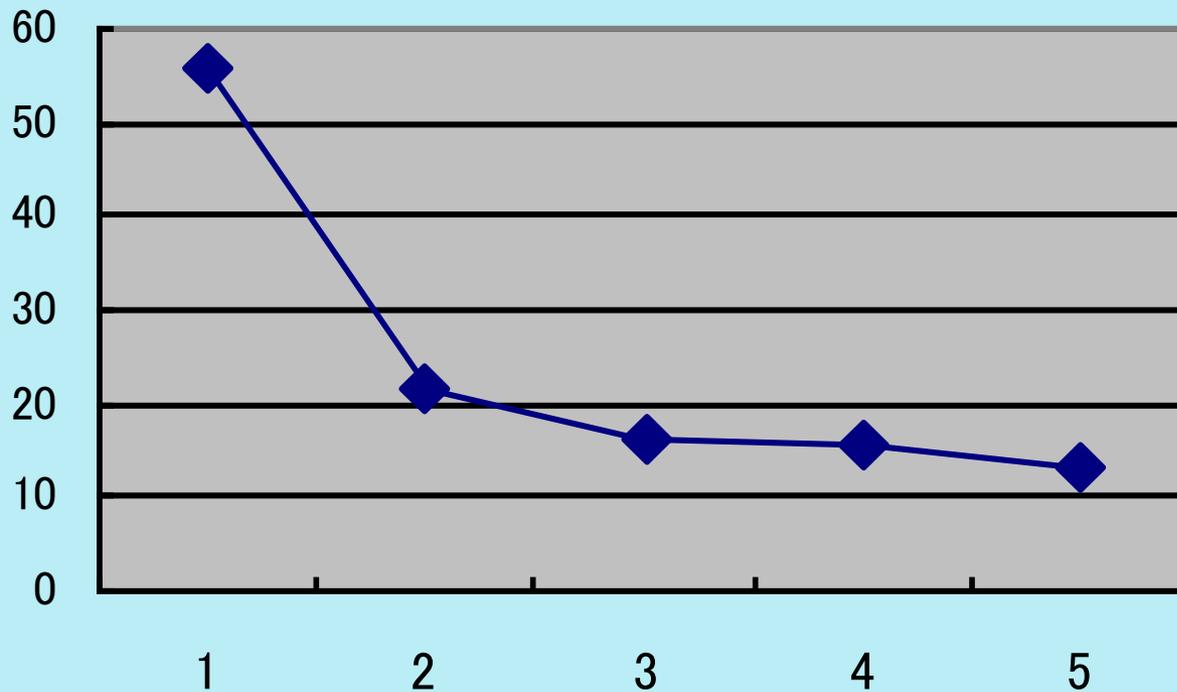
□ ニュートラル

■ やや悪化

■ 悪化

膝蓋骨脱臼に対する効果

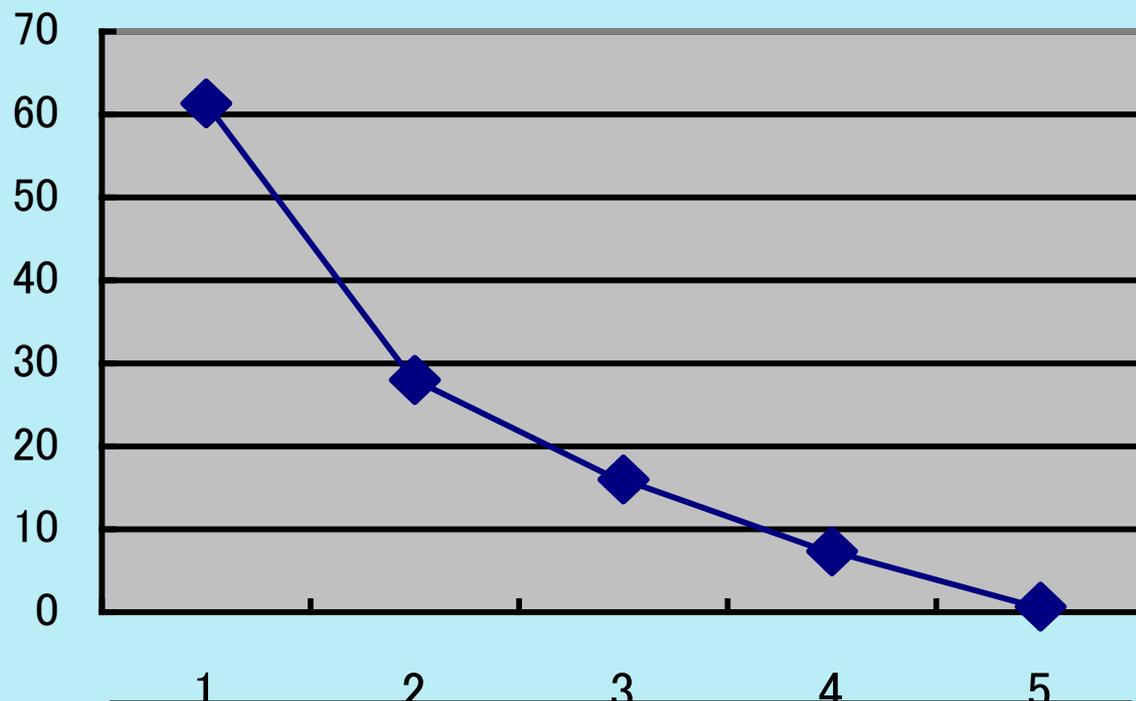
膝蓋骨脱臼症（平均値）



—◆— 膝蓋骨脱臼症 平均値

肩関節症に対する効果

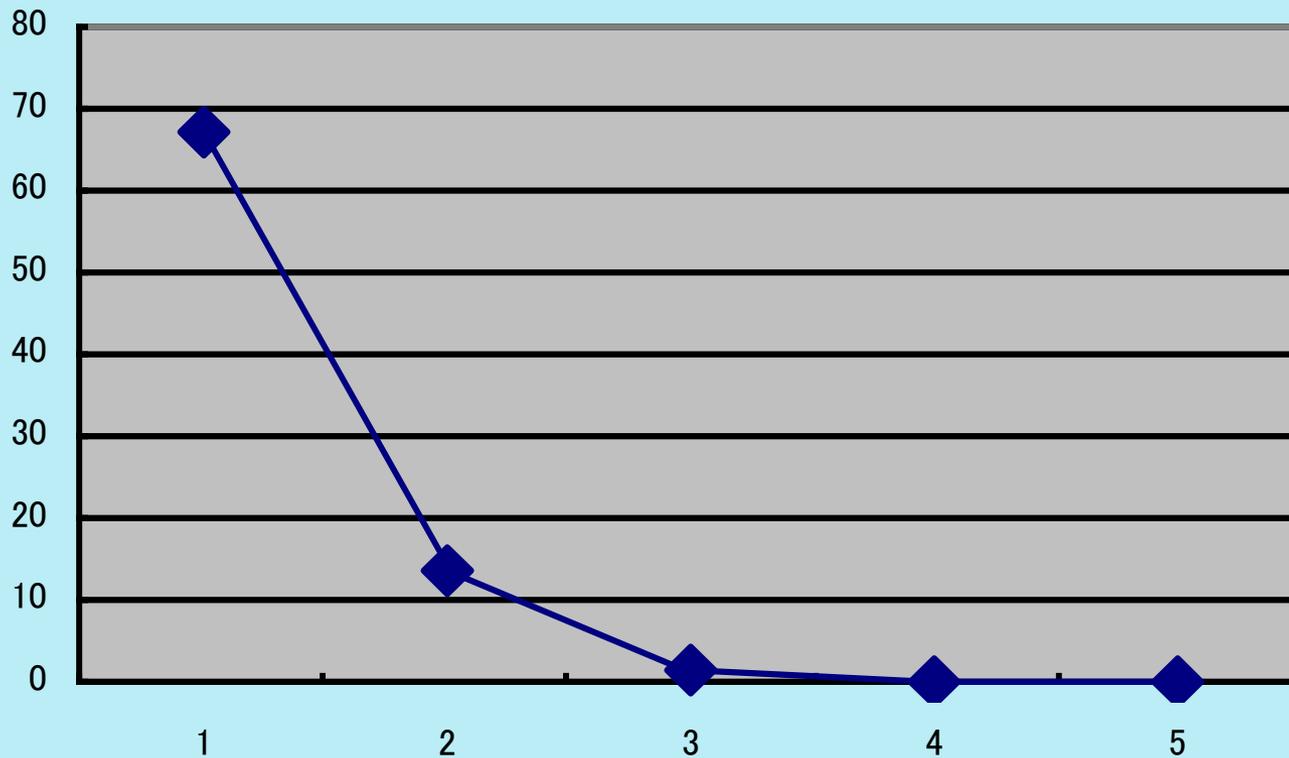
肩関節症（平均値）



—◆— 肩関節症 平均値

打撲に対する効果

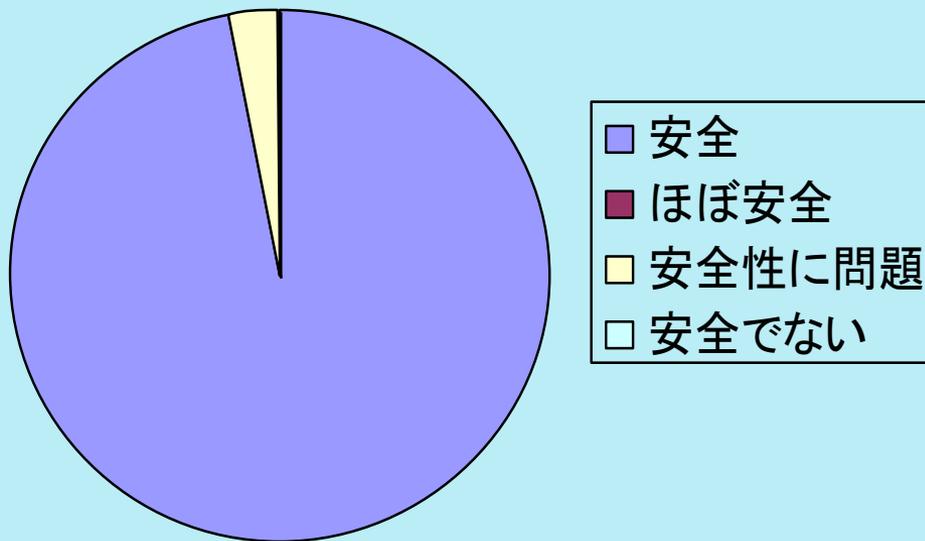
打撲 (平均値)



—◆— 打撲 平均値

安全性

全症例での安全性



1例が軟便を示した以外に特筆すべき副作用は特に観察されなかった。
また、同時に行った血清生化学的検査値に異常は認められなかった。

関節痛のメカニズムと SRD-P001の作用

関節痛のメカニズム

老化に伴う生物学的刺激
労働などによる物理的刺激

西洋シロヤナギ、
ショウガが炎症
を抑制

関節・関節周囲の炎症

活性酸素産出

疼痛物質（ブラディキニン、**IL-1**）の産出

ピクノジェノール
が活性酸素を除去

西洋シロヤナギ、
シナモンが中枢
に作用

中枢で痛みを感じる

+

上図の3点ブロックの他、傷んだ関節を修復するのに必要な
グルコサミンと、胃腸の働きを整えるシナモン・ゆずを配合

NSAIDsとSRD-P001の 長所、短所

	NSAIDs	SRD-P001
消化器系の副作用の有無	有	無
長期連続投与の難しい症例の有無	有	無
注射剤の有無	有	無
投与量	比較的少ない	比較的多い
経口投与の容易さ	比較的容易	300mg錠で50~100mg/kgの投与が必要（投与する錠剤数が多くなることもある）
効果発現	比較的速い	効果の発現までに数10分~数時間
効果時間	1日1回投与が可能	1日2回投与が必要